

武田／モデルナ社製新型コロナウイルスワクチンの異物混入に関する本校の対応について

8月26日（木）に報道のあった表記の件について、名古屋大学で実施している新型コロナワクチン職域接種（大学拠点接種）において、納入されていたロットのワクチンの一部が該当しておりました。

なお、本日以降のワクチン接種につきましては、使用見合わせ対象となっているロット番号のワクチンは含まれておりませんので、予定通り実施します。

1. 該当ワクチンロット番号
3004667

2. 当該ワクチン使用日

8月4日（水） 1バイアル（瓶）（10回接種分）

8月5日（木）～12日（木） 876バイアル（約8,760回接種分）

8月17日（火） 145バイアル（約1,450回接種分）

8月18日（水） 28バイアル（約280回接種分）

接種においては、分注前にバイアルの変色など薬液を目視で点検しており、異物の混入やその他の異常は認められていません。

また、これまでに対象ロットにおいて本件に関連して発生したとみられる健康上の被害に関する報告は受けておりません。

厚生労働省、武田薬品工業株式会社からも、「これまで本件に関連して発生したとみられる安全性上の懸念に関する報告はない」と聞いておりますが、当該ロットのワクチンを接種した方で、体調に不安のある方は、下記の相談窓口までご相談ください。

●武田薬品工業株式会社コールセンター

TEL:0120-793-056（土日祝日・休業日を除く午前9時から午後5時半まで）

特に、体調がすぐれない等の症状がある方につきましては、保健室（hoken@toyota-ct.ac.jp）までメールでご連絡ください。

今後も厚生労働省や武田薬品工業株式会社と緊密に連携し、速やかな対応に努めてまいります。

◎参考：厚生労働省報道発表 https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_20693.html